

# 2007年度第3四半期決算報告

---

2008年2月1日

三菱商事株式会社

## 2007年度第3四半期決算のポイント

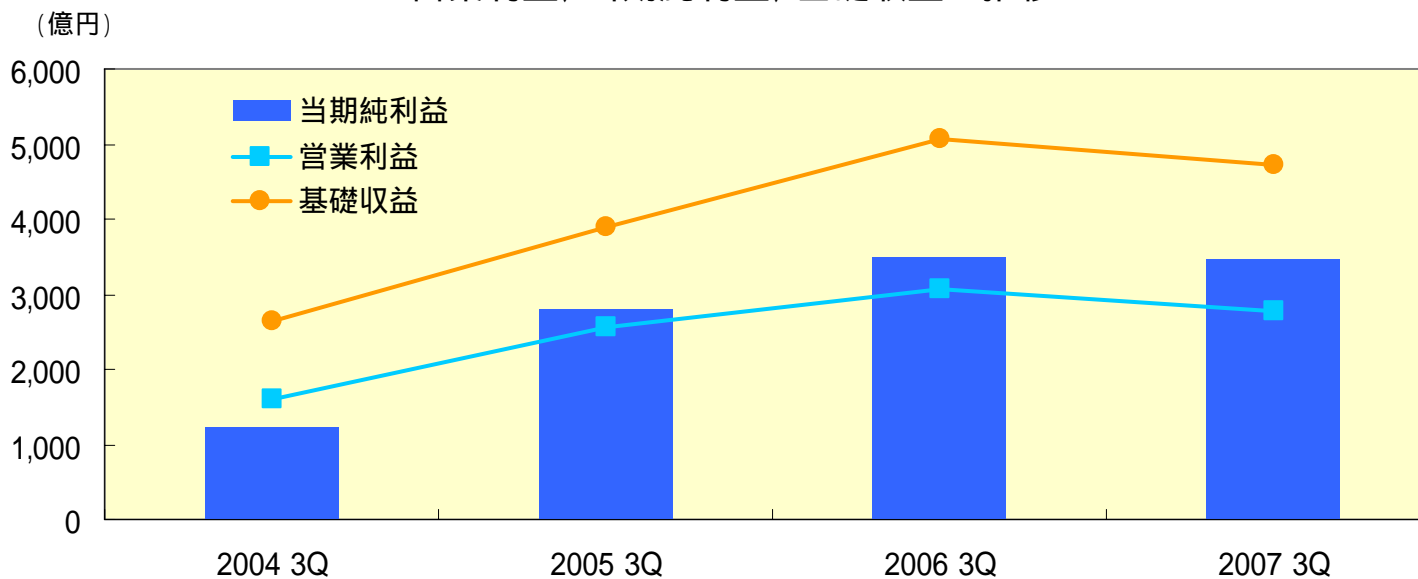
1. 第3四半期累計の当期純利益は3,456億円と、前年同期に比べ36億円、率にして 1%の減益となったが、史上2番目の高水準。
2. 全般的に事業は好調に推移し、特に資源以外の「機械」、「化学品」、「生活産業」の増益幅が大きい。「新産業金融事業」も好調。
3. 株主資本は前年度末(2007年3月末)と比較して若干の増加。
4. 今期の当期純利益見通し4,300億円に対する達成率は80%

(注)本資料にて開示されているデータや将来予測は、本資料の発表日現在の判断や入手可能な情報に基づくもので、種々の要因により変化することがあり、これらの目標や予想の達成、及び将来の業績を保証するものではありません。従いまして、本情報および資料の利用は、他の方法により入手された情報とも照合確認し、利用者の判断によって行って下さいようお願い致します。本資料利用の結果生じたいかなる損害についても、当社は一切責任を負うものではないことをご認識いただくようお願い申し上げます。

## 第3四半期決算の総括 < P/L >

1. 第3四半期累計の当期純利益は3,456億円と、前年同期に比べ 36億円、率にして 1%の減益となったが、史上2番目の高水準。

### < 営業利益、当期純利益、基礎収益の推移 >

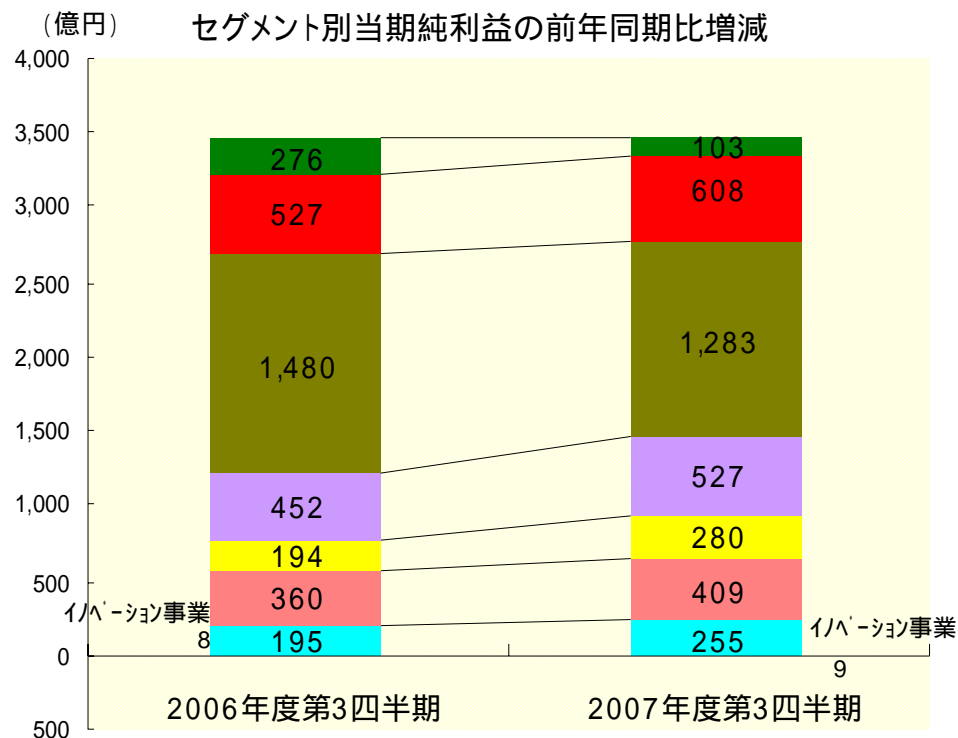


|       | 2004年度<br>第3四半期 | 2005年度<br>第3四半期 | 2006年度<br>第3四半期 | 2007年度<br>第3四半期 |
|-------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|
| 営業利益  | 1,591           | 2,558           | 3,066           | 2,782           |
| 当期純利益 | 1,226           | 2,800           | 3,492           | 3,456           |
| 基礎収益  | 2,653           | 3,890           | 5,061           | 4,731           |

## 第3四半期決算の総括 < P/L >

2. 全般的に事業は好調に推移し、特に資源以外の「化学品」、「機械」、「生活産業」の増益幅が大きい。  
「新産業金融事業」も好調。

### セグメント別増減理由

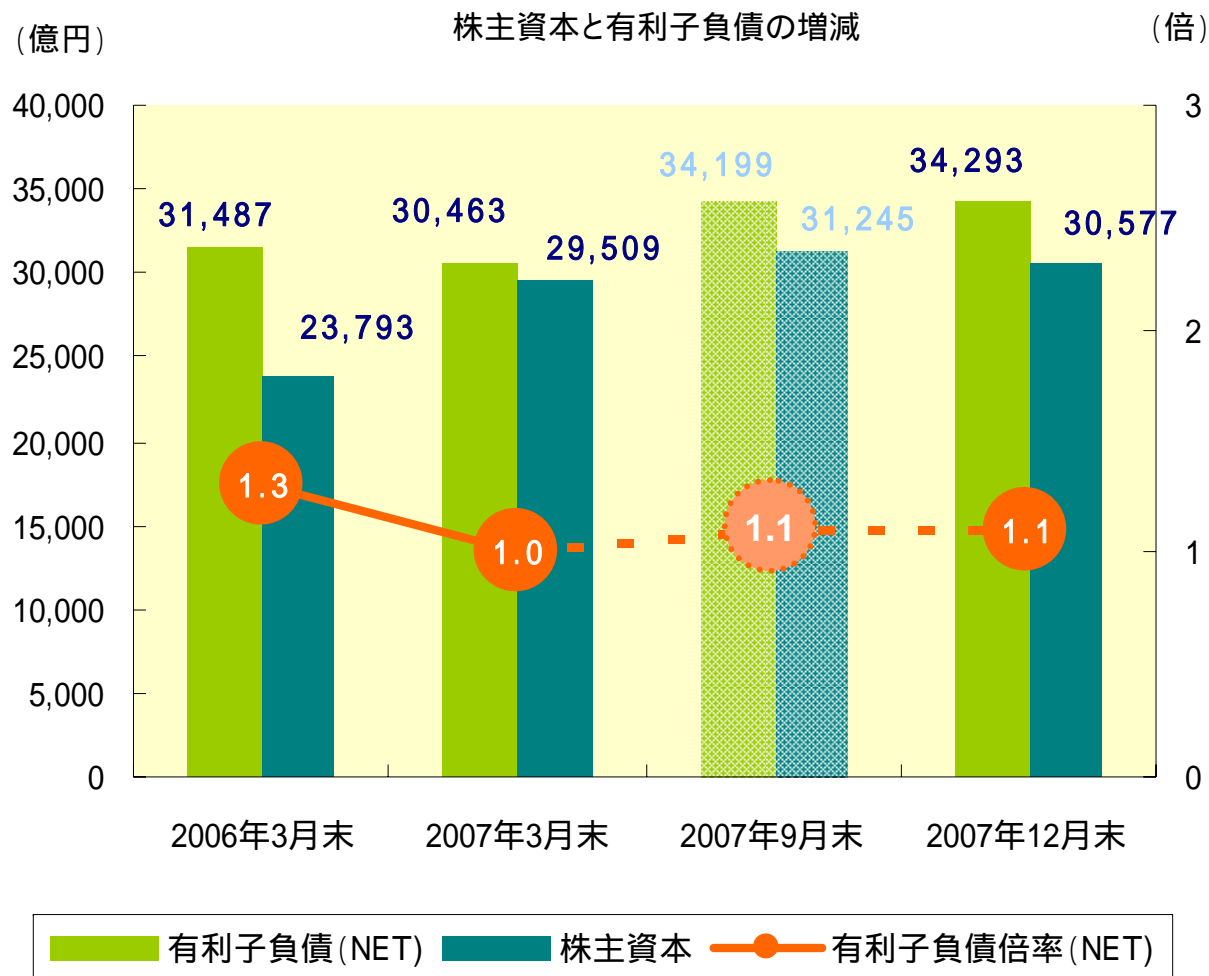


イノベーション事業（17億円の減益）  
前年度の株式売却益の反動減ほか  
新産業金融事業（63%増益）  
開発不動産の売却益やREIT関連収益の増加に加え、物流事業が全般的に好調であったものの、前年度ダイヤモンドシティ株式売却益の反動により減少  
エネルギー事業（15%増益）  
油価上昇に伴う海外資源関連子会社での利益増に加え、サハリン・エナジー社株式売却益や、海外配当に関する税額控除メリットの一部先行計上による増加  
金属（13%減益）  
豪州資源関連子会社（原料炭）における販売価格低下による減少  
機械（17%増益）  
前年度における株式売却益の反動減があったものの、海外IPP事業における新規連結、及びアジアにおける自動車市況の回復と為替の影響により増加  
化学品（44%増益）  
石化事業関連会社の持分上昇による税メリットの影響、及び現地法人における取引好調による増加  
生活産業（14%増益）  
前年度における株式売却益の反動減があったものの、食料関連事業好調により増加

| 資源価格の推移<br>(9ヶ月平均)      | 2006年度<br>第3四半期 | 2007年度<br>第3四半期 | 増減   | 通期見通し<br>の前提 |
|-------------------------|-----------------|-----------------|------|--------------|
| 油価( \$ /BBL)<br>(円/バレル) | 62.7            | 72.7            | 10.0 | 69.1         |
| 銅地金( \$ /MT)            | 7,316           | 7,514           | 198  | 7,366        |
| アルミ地金( \$ /MT)          | 2,620           | 2,584           | 36   | 2,527        |

## 第3四半期決算の総括 < B/S >

### 3. 株主資本は前年度末(2007年3月末)と比較して若干の増加



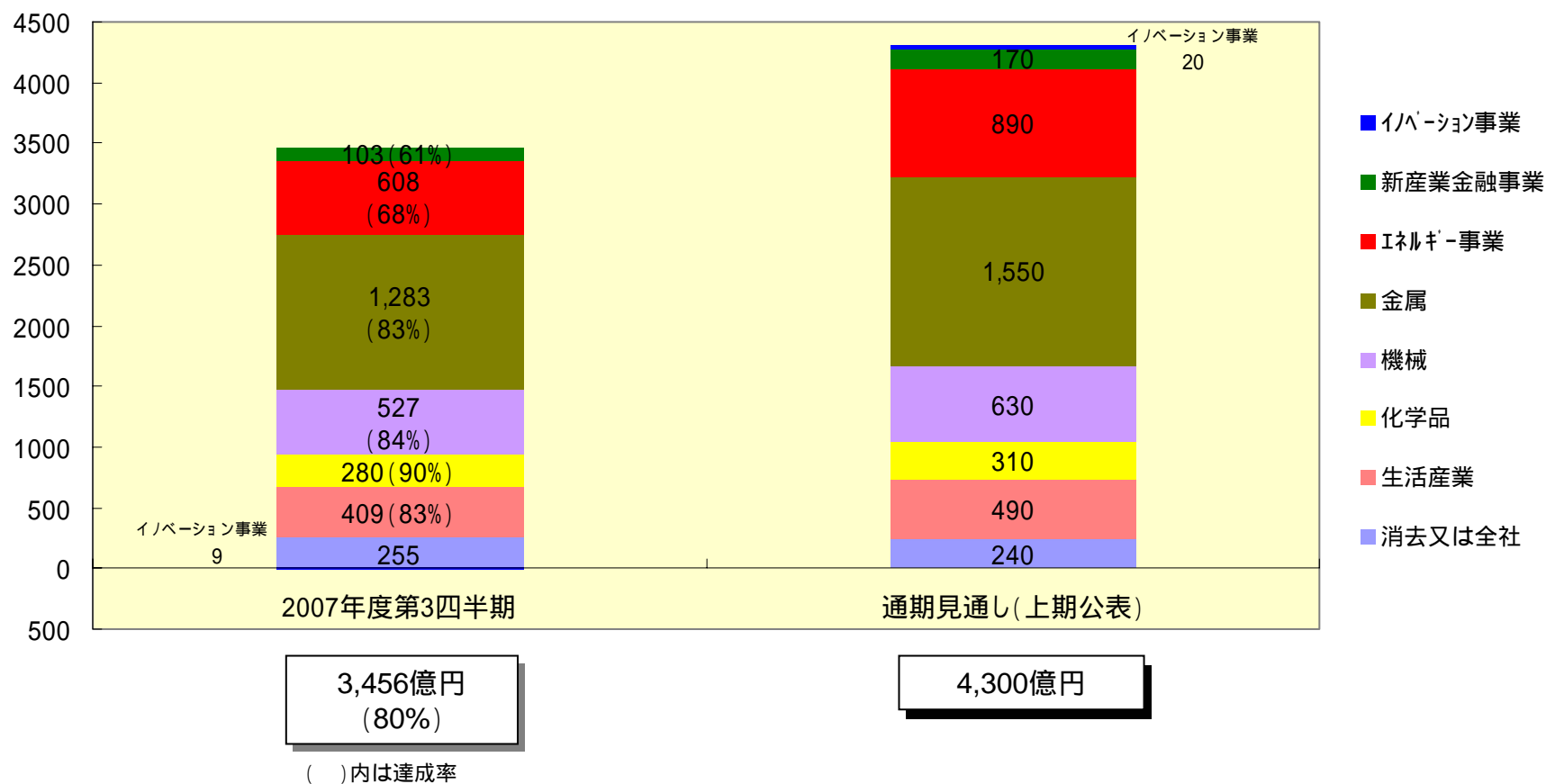
#### 主な株主資本増減要因 (2007年3月末比)

- 当期純利益の積み上がり  
(3,456億円)
- 配当金支払  
( 899億円)
- 未実現有価証券評価益の減少  
( 369億円)  
……保有上場株式の含み益減少
- 為替換算調整勘定の改善  
( 239億円)  
……豪ドル等での円安の影響
- 自己株式の取得による減少  
( 1,501億円)

## 2007年度通期業績見通しの達成状況

4. 今期の当期純利益見通し4,300億円に対する達成率は80%

当期純利益  
(億円)



## INNOVATION2007「ステップ期間」の投資計画の進捗状況

|        |                      | (投資金額)                    |          |                                                                                           |
|--------|----------------------|---------------------------|----------|-------------------------------------------------------------------------------------------|
|        | INNOVATION 2007      | ステップ期間計画<br>(2006～2007年度) | 2006年度実績 | 新規投資実績(2007年度第3四半期)                                                                       |
| 全社推進分野 | 新エネルギー・環境<br>医療周辺、金融 | 1,500億円                   | 280億円    | ファンド投資、不動産開発、医療周辺、<br>航空機リース事業など 620億円                                                    |
| 重点分野   | エネルギー                | 4,000億円                   | 1,600億円  | インドネシア石油・ガス鉱区への資本参加及び<br>権益取得、米国メキシコ湾油田権益取得、<br>豪州原料炭事業関連投資 など 2,880億円                    |
|        | 金属資源                 |                           |          |                                                                                           |
|        | 海外電力事業               | 500億円                     | 100億円    |                                                                                           |
|        | 自動車事業                | 500億円                     | 220億円    |                                                                                           |
|        | 食糧・食品                | 1,000億円                   | 260億円    | 日本食品化工・日東富士製粉・日本農産工業の子会社化、<br>米久株式取得など 870億円                                              |
|        | 金属製品                 | 4,500億円                   | 2,040億円  | メタルワン関連投資など 250億円                                                                         |
|        | 化学品                  |                           |          | サウディ石油化学追加株式取得など 290億円                                                                    |
|        | 紙関連                  |                           |          | 特種東海ホールディングス株式取得<br>国内オンサイト発電事業、レンタル建機関連<br>ユナイテッドアローズ株式取得<br>日本ケンタッキーフライドチキン子会社化など 910億円 |
|        | リテイル事業               |                           |          |                                                                                           |
| その他    | その他投資                |                           |          |                                                                                           |
|        | ステップ期間計画合計           | 12,000億円                  | 4,500億円  | 2007年度第3四半期合計 5,820億円                                                                     |
|        |                      |                           |          | 2007年度投資計画 7,500億円                                                                        |

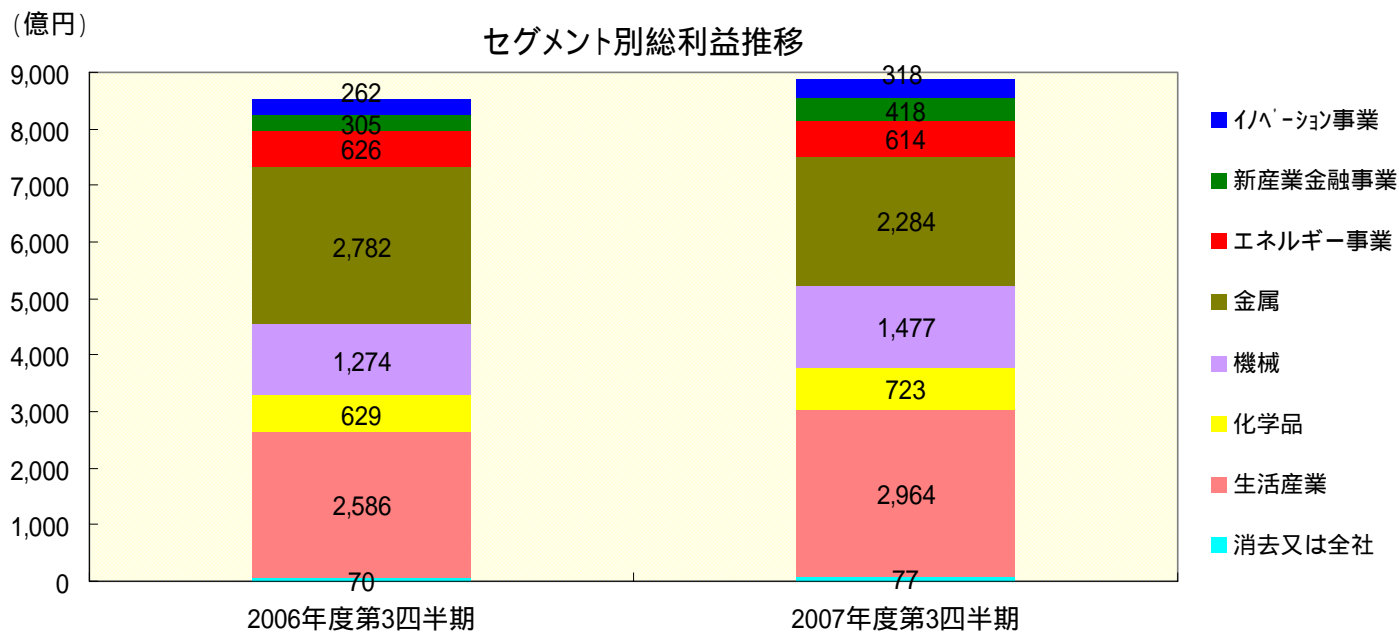
78%

# オペレーティング・セグメント概況

## 主要PL項目の前年同期比増減(9ヶ月)

| (億円)  | 2006年度<br>第3四半期累計 | 2007年度<br>第3四半期累計 | 増減     | 増減率 | 2007年度<br>通期見通し | 達成率 | 過去のトラックレコード<br>(第3四半期累計ベース)  |
|-------|-------------------|-------------------|--------|-----|-----------------|-----|------------------------------|
| 売上高   | 153,034           | 171,297           | 18,263 | 12% | 220,000         | 78% | 過去最高: 従来の最高は前年同期の15.3兆円      |
| 売上総利益 | 8,534             | 8,875             | 341    | 4%  | 12,200          | 73% | 過去最高益: 従来の最高益は前年同期の8,534億円   |
| 営業利益  | 3,066             | 2,782             | 284    | -9% | 3,850           | 72% | 過去2番目の水準: 過去最高益は前年同期の3,066億円 |
| 当期純利益 | 3,492             | 3,456             | 36     | -1% | 4,300           | 80% | 過去2番目の水準: 過去最高益は前年同期の3,492億円 |
| 基礎収益  | 5,061             | 4,731             | 330    | -7% | 6,500           | 73% | 過去2番目の水準: 過去最高益は前年同期の5,061億円 |

四半期決算を開始した2000年度以降が比較対象



## 主要PL項目の前年同期比増減（3ヶ月）

| (億円)  | 2006年度第3四半期<br>(2006年10月～12月) | 2007年度第3四半期<br>(2007年10月～12月) | 増減    | 増減率  |
|-------|-------------------------------|-------------------------------|-------|------|
| 売上高   | 54,677                        | 60,571                        | 5,894 | 11%  |
| 売上総利益 | 2,875                         | 2,964                         | 89    | 3%   |
| 営業利益  | 1,016                         | 881                           | 135   | -13% |
| 当期純利益 | 1,144                         | 1,079                         | 65    | -6%  |
| 基礎収益  | 1,778                         | 1,560                         | 218   | -12% |

### 主要P/L 増減理由

売上総利益の前年同期比+89億円

豪州資源関連子会社(原料炭)における販売価格低下による取引利益減少があったものの、食料関連会社の子会社化の影響や、国内不動産関連事業の好調が上回り、前年同期比89億円(3%)の増益となった。

営業利益の前年同期比 135億円

豪州資源関連子会社(原料炭)における販売価格低下による取引利益減少により、前年同期比 135億円(13%)の減益となった。

当期純利益の前年同期比 65億円

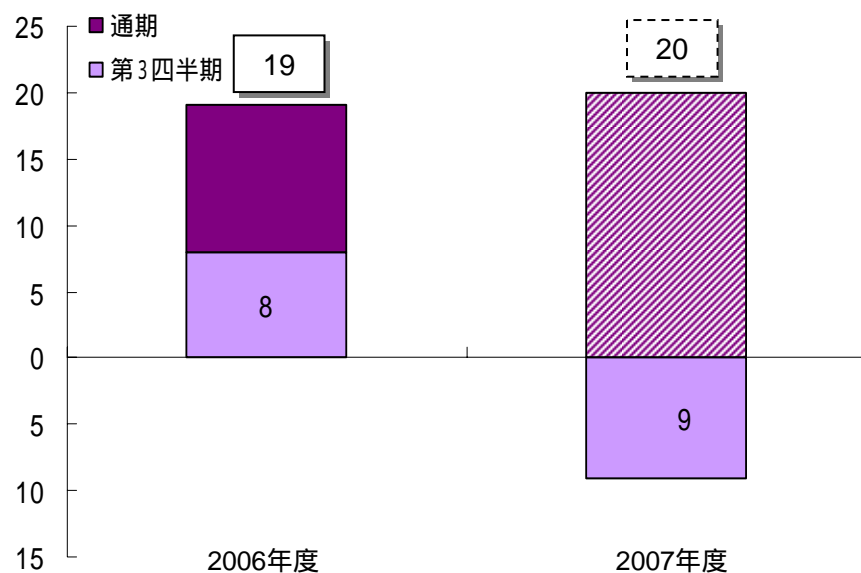
営業利益の減少(135億円)に加えて、前年同期に発生した株式売却益の反動による有価証券損益の悪化(131億円)があったものの、取引関連で発生する為替関連損益の改善により、前年同期比 65億円(6%)の減益となった。

基礎収益の前年同期比 218億円

営業利益の減少に加え、受取配当金や持分法損益が減少したことから、前年同期比 218億円(12%)の減益となった。

## イノベーション事業セグメント

当期純利益推移  
(億円)



### 2007年度第3四半期決算の概況

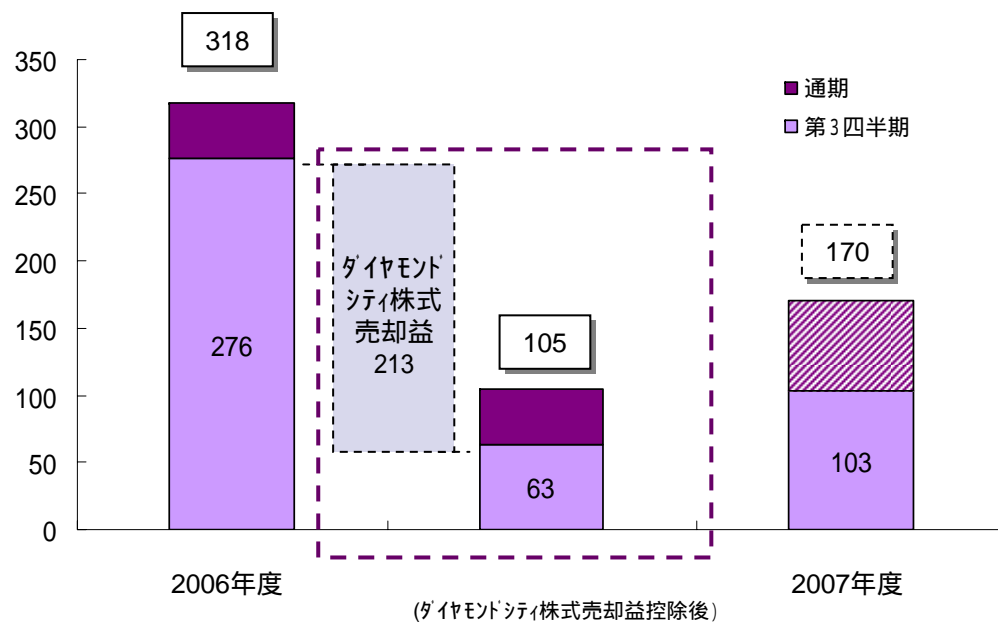
- 当第3四半期の当期純利益は、前年度における株式売却益の反動減などにより、前年同期比 17億円の9億円となった。
- 通期見通しに対して低い水準となっているが、これは、第4四半期において投資のキャピタルゲインの計上などを予定しているため。

|         | 2006年度<br>第3四半期実績 | 2007年度<br>第3四半期実績 |
|---------|-------------------|-------------------|
| 売上総利益   | 262               | 318               |
| 持分法損益   | 20                | 16                |
| 当期純利益   | 8                 | 9                 |
| セグメント資産 | 1,593             | 2,004             |

| 2007年度通期見通し<br>(前年度実績) |
|------------------------|
| 450 (363)              |
| -                      |
| 20 (19)                |
| -                      |

## 新産業金融事業セグメント

当期純利益推移  
(億円)

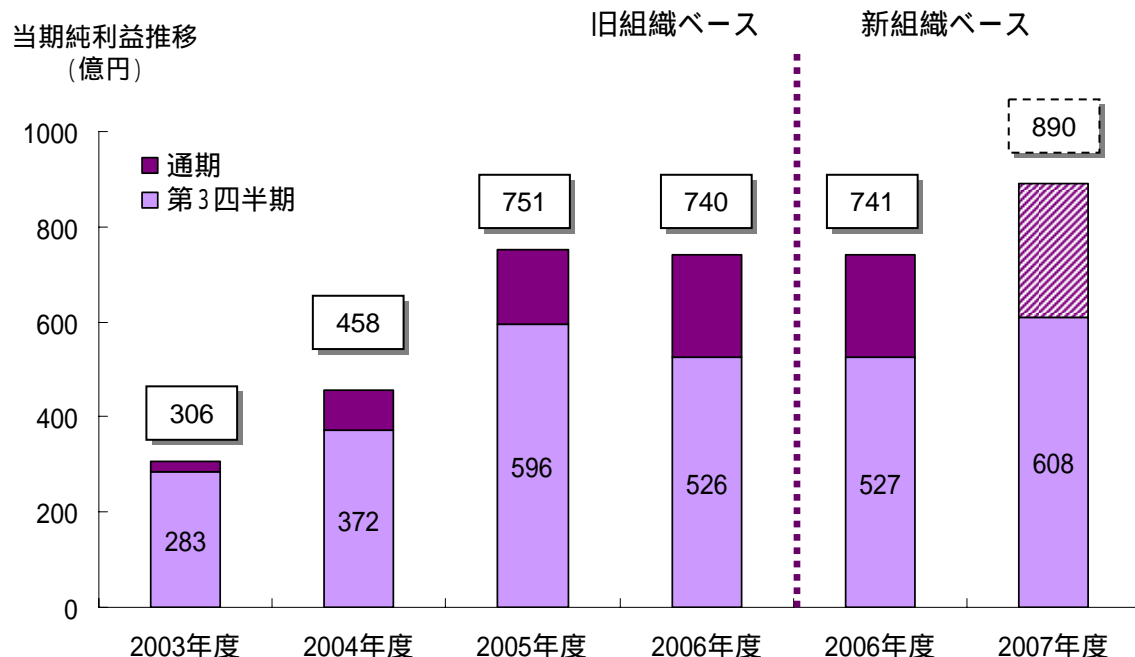


### 2007年度第3四半期決算の概況

- 当第3四半期の当期純利益は103億円と、前年同期比 173億円の減少となったが、ダイヤモンドシティ株式売却益を除いた前年同期の実績(63億円)との対比では、逆に+40億円の増益となる。
- これは、開発不動産の売却益やREIT関連収益の増加に加えて、物流事業が全般的に好調であったことによるもの。
- 通期見通しに対する達成率は61%となっているが、これは、第4四半期に開発不動産の売却益等の計上を見込んでいるため。

|         | 2006年度<br>第3四半期実績 | 2007年度<br>第3四半期実績 | 2007年度業績見通し<br>(前年度実績) |
|---------|-------------------|-------------------|------------------------|
| 売上総利益   | 305               | 418               | 590 (443)              |
| 持分法損益   | 23                | 10                | -                      |
| 当期純利益   | 276               | 103               | 170 (318)              |
| セグメント資産 | 7,290             | 7,253             | -                      |

## エネルギー事業セグメント



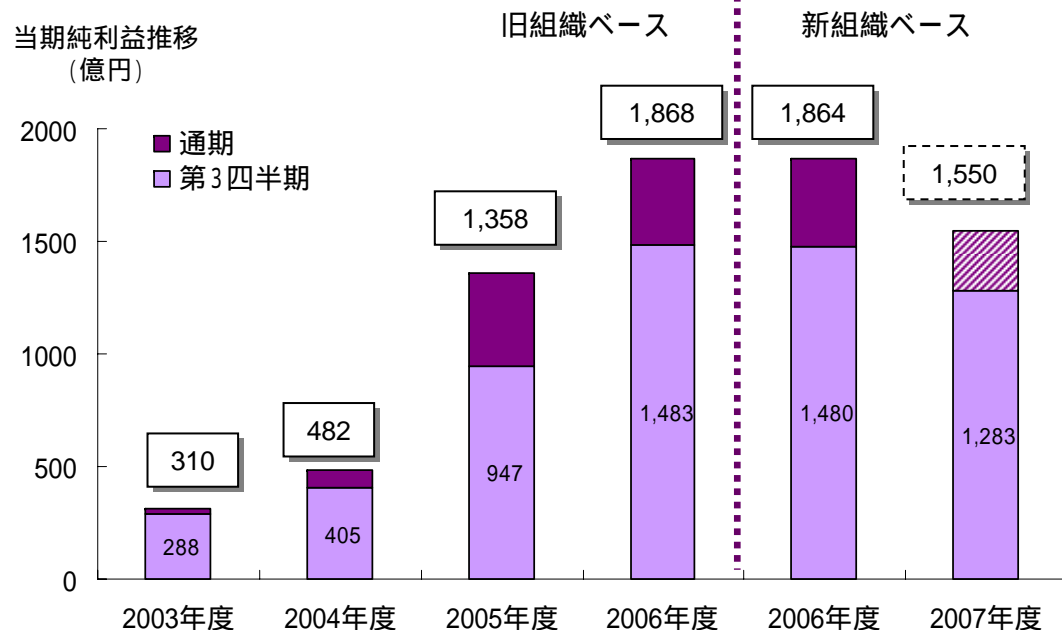
### 2007年度第3四半期決算の概況

- 当第3四半期の当期純利益は608億円と前年同期比+81億円となった。これは、油価上昇に伴う海外資源関連子会社での利益増に加え、サリン・エナジー社株式売却益や、海外配当に関する税額控除メリットの一部を先行計上したことによるもの。
- 通期見通しに対する達成率は68%となっているが、これは第4四半期にLNG関連の大口配当の計上を見込んでいるため。
- 原油価格(ドバイ)は、前年同期のUS\$62.7からUS\$72.7に上昇。
- 当第3四半期に行った主な投資実績は以下の通り。

- ・米国メキシコ湾 K2油田の権益取得 (投資額: 600百万米ドル)
- ・インドネシア カンゲアン石油・ガス鉱区の権益取得 (投資額: 180百万米ドル)
- ・インドネシア P.T. Medco Energi Internasional への資本参加 (投資額: 352百万米ドル)

|         | 2006年度<br>第3四半期実績<br>(新組織ベース) | 2007年度<br>第3四半期実績 | 2007年度業績見通し<br>(前年度実績) |
|---------|-------------------------------|-------------------|------------------------|
| 売上総利益   | 626                           | 614               | 800 (809)              |
| 持分法損益   | 343                           | 306               | -                      |
| 当期純利益   | 527                           | 608               | 890 (741)              |
| セグメント資産 | 15,546                        | 18,780            | -                      |

## 金属セグメント



|         | 2006年度<br>第3四半期実績<br>(新組織ベース) | 2007年度<br>第3四半期実績 |
|---------|-------------------------------|-------------------|
| 売上総利益   | 2,782                         | 2,284             |
| 持分法損益   | 298                           | 314               |
| 当期純利益   | 1,480                         | 1,283             |
| セグメント資産 | 29,643                        | 33,459            |

| 2007年度業績見直し<br>(前年度実績) |
|------------------------|
| 3,200 (3,657)          |
| -                      |
| 1,550 (1,864)          |
| -                      |

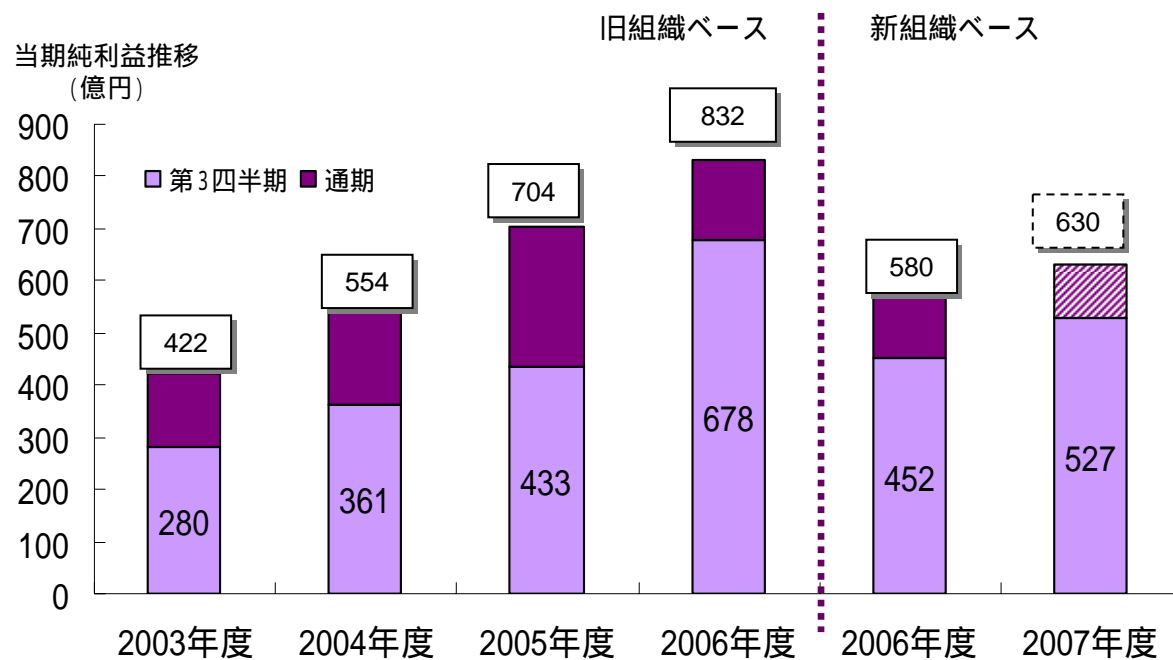
### 2007年度第3四半期決算の概況

- ▶ 当第3四半期の当期純利益は1,283億円と、前年同期比197億円の減益となった。これは、主に、MDP社(原料炭)が販売価格下落の影響で減益となったことによるもの。
- ▶ MDP社は、数量が前年同期比横ばい、販売価格が同比約15%の低下となったことから、純利益は前年同期比303億円(827 524)の減益となった。
- ▶ 通期見通しに対する達成率は、資源価格が概ね堅調に推移していることから、83%となっている。
- ▶ 資源価格の内、銅、アルミは、前年同期から大きな変動はなかった。
- ▶ その他の主要連結対象会社等の状況:

増減('06/3Q '07/3Q)

|                              |             |
|------------------------------|-------------|
| ・Hernic(南アフリカ産フェロクロム)        | +25( 10 15) |
| ・メタルワン                       | 8(175 167)  |
| ・MCAM(モザールアルミ)               | 3(119 116)  |
| ・ジェコ(イスコンディータ銅鉱山)            | +8(187 195) |
| ・M.C. Inversiones(ロシアトリス鉄鉱山) | +8(48 56)   |
| ・MC Copper(ロシアラプルス銅鉱山)       | 8(50 42)    |
| ・アンタミナ(銅亜鉛鉱山)からの配当収入(税後)     | 24(116 92)  |

## 機械セグメント



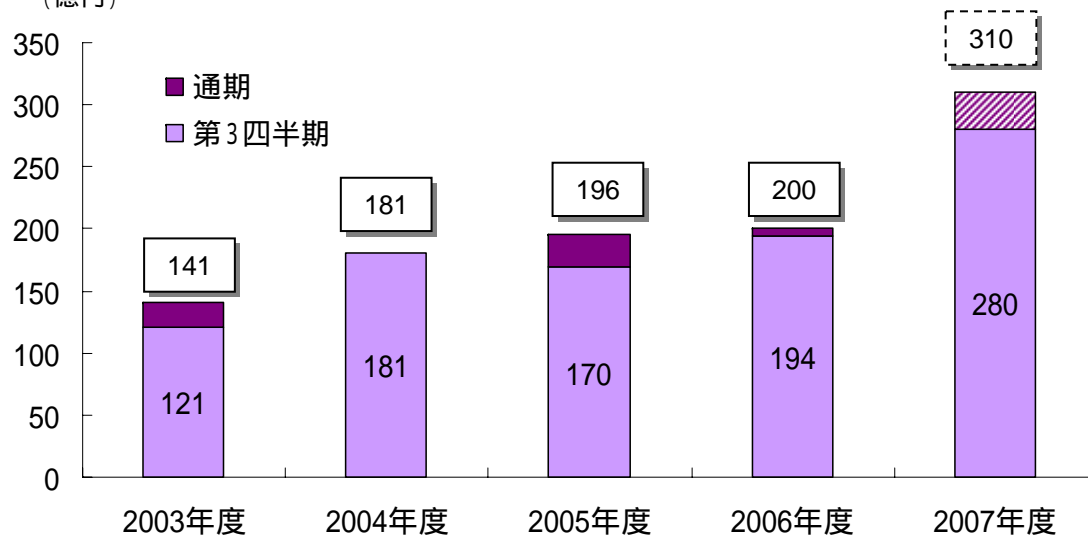
### 2007年度第3四半期決算の概況

- 当第3四半期の当期純利益は527億円と、前年同期比+75億円となった。
- これは、前年度における株式売却益の反動減があったものの、海外IPP事業の関連会社における新規連結開始等による収益増、及びアジアにおける自動車市況の回復と為替の影響によるもの。
- 通期見通しに対する達成率は、上記増益要因等により堅調に推移し、84%となっている。

|         | 2006年度<br>第3四半期実績<br>(新組織ベース) | 2007年度<br>第3四半期実績 | 2007年度業績見通し<br>(前年度実績) |
|---------|-------------------------------|-------------------|------------------------|
| 売上総利益   | 1,274                         | 1,477             | 2,050 (1,765)          |
| 持分法損益   | 148                           | 226               | -                      |
| 当期純利益   | 452                           | 527               | 630 (580)              |
| セグメント資産 | 22,276                        | 22,688            | -                      |

## 化学品セグメント

当期純利益推移  
(億円)



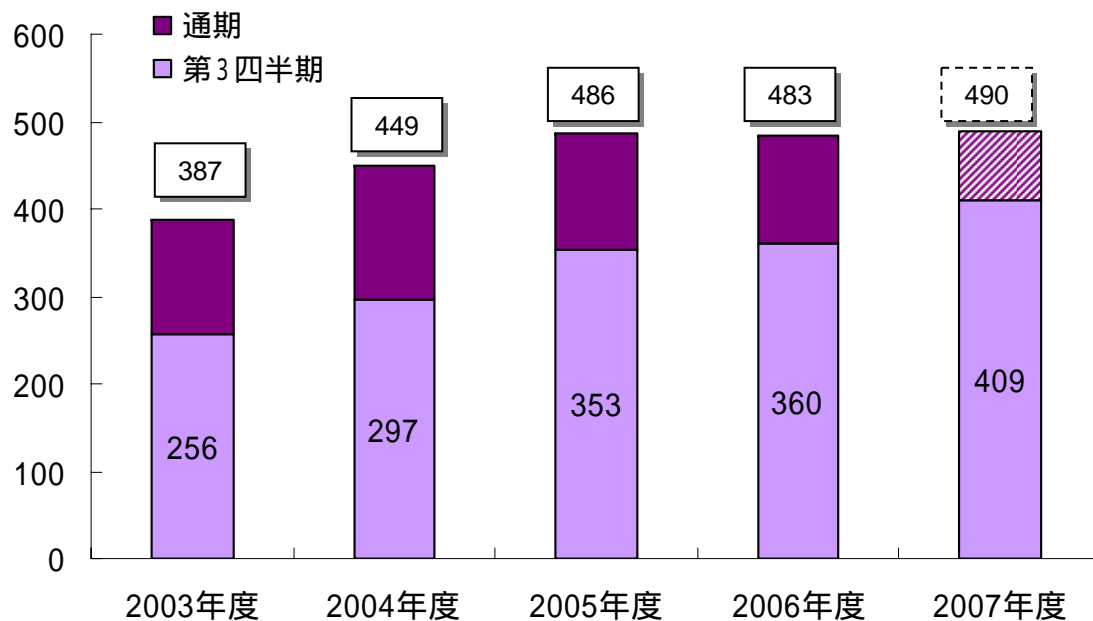
### 2007年度第3四半期決算の概況

- 当第3四半期の当期純利益は、280億円と前年同期比+86億円の増益となった。これは、石油化学事業関連会社の持分上昇による税メリットの影響及び持分利益の増加、加えて現地法人における取引好調によるもの。
- 通期見通しに対する達成率は90%となっているが、これは、上記税メリットの影響に加えて、石油化学関連事業が好調に推移していることによるもの。

|         | 2006年度<br>第3四半期実績 | 2007年度<br>第3四半期実績 | 2007年度業績見通し<br>(前年度実績) |
|---------|-------------------|-------------------|------------------------|
| 売上総利益   | 629               | 723               | 920 (863)              |
| 持分法損益   | 92                | 74                | -                      |
| 当期純利益   | 194               | 280               | 310 (200)              |
| セグメント資産 | 8,216             | 9,065             | -                      |

## 生活産業セグメント

当期純利益推移  
(億円)



### 2007年度第3四半期決算の概況

- ▶ 当第3四半期の当期純利益は、409億円と前年同期比+49億円の増加となった。これは、前年度における株式売却益の反動減があったものの、食料関連事業が好調に推移したことによるもの。
- ▶ 通期業績見通しに対する達成率は、好調な食料関連事業の影響もあり、83%となっている。

|         | 2006年度<br>第3四半期実績 | 2007年度<br>第3四半期実績 | 2007年度業績見通し<br>(前年度実績) |
|---------|-------------------|-------------------|------------------------|
| 売上総利益   | 2,586             | 2,964             | 4,100 (3,487)          |
| 持分法損益   | 139               | 153               | -                      |
| 当期純利益   | 360               | 409               | 490 (483)              |
| セグメント資産 | 21,707            | 24,707            | -                      |

# 参考資料

MDP 豪州保有炭鉱一覧



豪雨によるBMA所有原料炭炭鉱への影響

- ・MDPが保有する約10炭鉱の内、BMAが所有するクィーンズランド州の原料炭全炭鉱の操業に影響が出た。
- ・1月24日 BMAがフォースマジュール(不可抗力)を宣言
- ・BMAでは緊急対策チームを立ち上げ、今回の豪雨が操業へ与えたインパクト及び今後の復旧プランを鋭意精査中
- ・生産量、出荷量、業績への影響等についても現在精査中

# 三菱自動車

三菱自動車2007年度中間期の業績サマリー

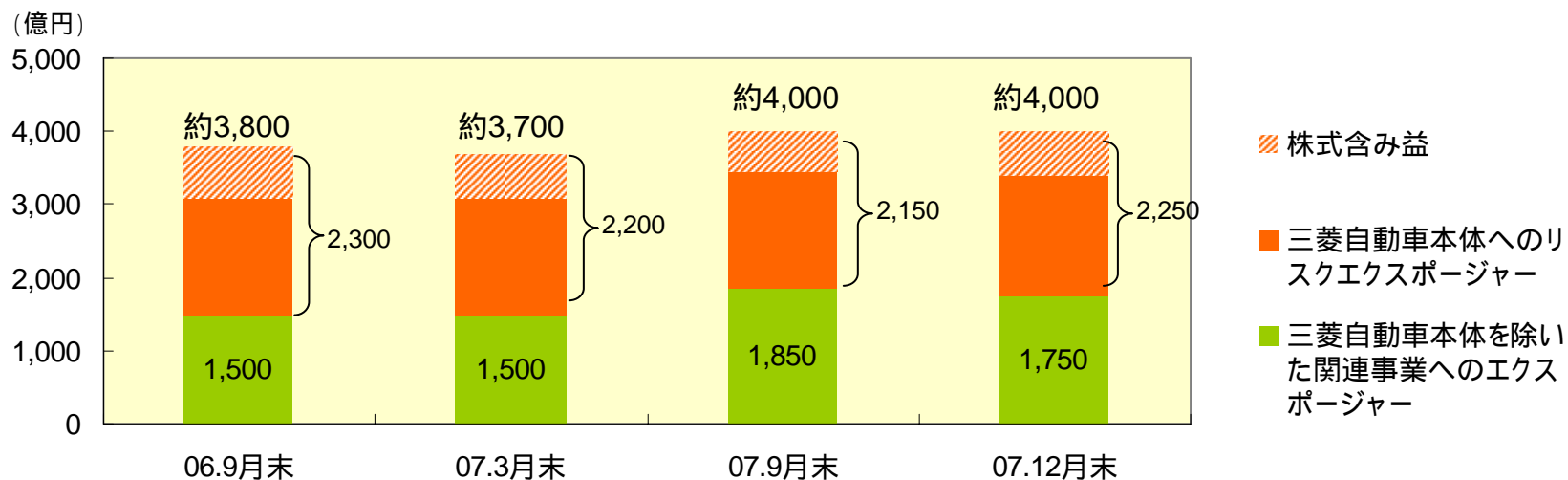
(単位: 億円、千台)

|          | 06上期<br>実績 | 07上期<br>実績 | 差<br>- | 07上期計画<br>4/26公表値 |
|----------|------------|------------|--------|-------------------|
| 売上高      | 10,054     | 13,134     | +3,080 | 11,700            |
| 営業利益     | -55        | 188        | +243   | 50                |
| 経常利益     | -132       | 66         | +198   | -50               |
| 当期利益     | -161       | -56        | +105   | -150              |
| 販売台数(小売) | 599        | 690        | +91    | 638               |

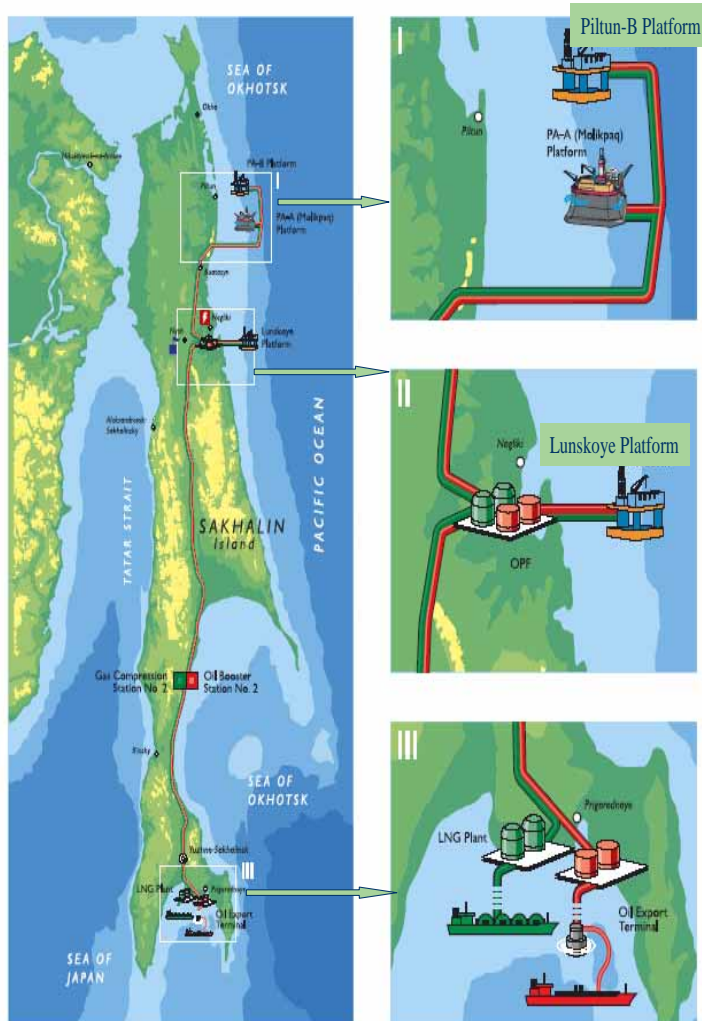
注: 販売台数はOEMを除く

(三菱自動車中間決算資料より)

## わが社リスクエクスポージャー



# サハリン



## 1. コスト・スケジュール

プロジェクトコスト : 約200億ドル

MC投資額 : 約1800億円 (2007年12月現在)

Phase 2プロジェクト工事進捗率 : 80%超 (2007年12月現在)

(Phase 2プロジェクト: 原油通年生産、及びLNG生産開始)

## 2. LNGマーケティング

LNG生産能力: 9.6百万トン / 年 (4.8百万トン / 年 × 2系列)

販売状況: ほぼ全量成約

(販売先内訳: 日本60%、韓国20%、US/メキシコ20%)

## 3. 今期の動き

2007年4月・・・サハリンエナジー社の我社持分の半分をガスプロムに譲渡 (我社持分20% 10%)

- ・・・改定開発予算 (2005年9月にロシア政府に提出した予算 / 約200億ドル) をロシア政府が承認
- ・・・改定環境対策計画書 (2007年3月にロシア政府に提出) をロシア政府が承認